

現実を科学するということ

講師

藤井 直敬

デジタルハリウッド大学大学院専任教授
株式会社ハコスコ代表取締役
XRコンソーシアム代表理事



1965（昭和 40）年広島生れ。東北大学医学部卒業。同大大学院にて博士号取得。1998（平成 10）年よりマサチューセッツ工科大学（MIT）、McGovern Institute にて研究員。2004 年より理化学研究所脳科学総合研究センター象徴概念発達研究チーム副チームリーダー。2008 年より同センター適応知性研究チーム・チームリーダー。2014 年株式会社ハコスコを起業。主要研究テーマは、現実科学。主な著書に、『つながる脳』（第 63 回毎日出版文化賞自然科学部門受賞）『ソーシャルブレインズ入門』『拡張する脳』など。

藤井教授は、MIT で脳の研究に携わり、理研の PI を経て、バーチャルリアリティのプラットフォームを提供する株式会社ハコスコを起業されました。この 20 年間、現実とは何か、存在とは何かを考え続けています。藤井教授は言います、「現実がフィクションよりつまらない時代は終わり、テクノロジーは現実とフィクションの間を連続したスペクトラムでつなぎすべてを現実を引き寄せる。そのような新しい現実に向かいあって生きていく我々には、それを前提とした哲学・サイエンスが必要だ。」と。藤井教授は、ヒトの主観によって構築される個々人の現実を科学するための手法を現実科学と呼び、その社会実装を目指しています。その研究や社会実装の一端を紹介してもらいます。卓越大学院プログラムの主旨であるデータ（Data）と技術（Technology）を駆使して未来の社会（Society）の課題解決に取り組むという観点から大いに示唆に富むセミナーになると思います。

日時

2020. 3. 12（木）18:00～19:00

会場

医学部 6 号館 1 階 講堂（東北大学星陵キャンパス）

申し込み

以下 [1] か [2] のいずれかの方法でお申し込みください

1. 申し込みフォーム：<https://forms.gle/bkdjQoAgFrzsFtnC7>
2. メールに以下を明記の上『3/12 藤井直敬先生講演会参加希望』と題して mirai-takuetu@grp.tohoku.ac.jp へご連絡をお願い致します。
1) 氏名・フリガナ 2) 所属・役職 3) メールアドレス

◆ 公開セミナーとして開催されますので、どなたでもご参加いただけます



未来型医療創造卓越大学院プログラム